

広島市立広島市民病院 外来診療担当医表

平成19年3月1日現在

診療科目	診察室	月	火	水	木	金	
総合診療科	1診	荒木	井上	水野	山崎	河越	
	2診	住吉	岡本	石原	中川	能祖	
リウマチ・膠原病科	3診	山西	山西	—	山西	山西	
	4診	大岩	大岩	—	大岩	大岩	
整形外科	1診	大川	大坪	西川	石田	曾田	
	2診	西川	石田	奥原	曾田	大川	
	3診	大坪	—	—	—	奥原	
放射線科	午前	1診	影本	影本	伊東	伊東	
		2診	浦島	—	浦島	浦島	
	午後	1診	伊東	影本	伊東	伊東	
		2診	松浦	西原	松浦	—	
外科	1診	高倉	二宮	大野	高倉	二宮	
	2診	原野	小野田	塩崎	西崎	青木	
皮膚科	4診	—	江草	江草	江草	—	
	5診	山田	山田(初診)	山田	山田(初診)	山田	
	6診	戸井(初診)	戸井	戸井(初診)	戸井	戸井(初診)	
内科	1診	中川	荒木	能祖	水野	荒木	
	2診	白神	大江	岡本	植松	植松	
	3診	—	—	岩堂	黒目	—	
	4診	中園	高沢	山崎	—	山崎	
	7診	野田	野田	—	—	野田	
	8診	—	水木	志和	—	—	
	9診	水木	河村	河村	水木	河村	
	呼吸器科	1診	安里	岩本	住吉	—	満田
	呼吸器外科	1診	妹尾	—	松浦	片岡	妹尾
循環器科	1診	井上	嶋谷	河越	井上	—	
2診	石原	栗栖	香川	嶋谷	中間		
心臓血管外科	1診	柚木	大庭	—	久持	吉田	
歯科	初診	中野	澤木	中野	佐藤	澤木	
	午前	澤木	佐藤	澤木	澤木	中野	
		鄭	鄭	鄭	鄭	鄭	
	午後	外来予約 インプラント外来 (佐藤・澤木)	外来予約 院内口腔ケア	外来予約 院内口腔ケア	外来予約 インプラント外来 (佐藤・澤木)	外来予約 院内口腔ケア	

各診療日の担当医師につきましては、医師の異動等により変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。

外来診療のご案内

診療受付時間
午前8時30分～午前11時00分
* [眼科] 火曜日・木曜日 午前10時00分まで

休診日
土曜日、日曜日、祝祭日、8月6日、年末年始(12月29日～1月3日)

紹介状持参のお願い
初診時、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、保険診療費のほか1,570円のお支払いが必要となります。初診の際には、紹介状をお持ちください。

診療科目	診察室	月	火	水	木	金	
眼科	午前	1診	原	—	原	原	
		2診	寺田	寺田	橋本	—	寺田
		3診	細川	細川	—	—	細川
		4診	—	—	山根	山根	山根
午後	予約検査	手術	予約検査	手術	予約検査		
受付時間	月・水・金(8:30～11:00)	火・木(8:30～10:00)					
耳鼻咽喉科 頭頸部外科	初診	1診	井口	江草	綾田	岡	
		2診	綾田	堀(1・3・5週) 岡(2・4週)	江草※1	井口	綾田(2・4週) 江草(1・3・5週)
		3診	岡	—	堀(2・4週午前中) 井口(2・4週)※2	—	—
※1	14:00～アレルギー外来	※2	14:00～難聴・中耳炎外来				
形成外科	午前	1診	身原	木村	西山	身原	
		2診	—	西山	—	西山	
		3診	—	身原	—	—	
		午後	—	レーザー眼科	義眼外来	レーザー	—
小児科 小児外科 新生児科	1診	伊豫田	岡崎	伊豫田	村尾	伊豫田	
		2診	村尾	小川	加藤	小川	村尾
		3診	鎌田	小池	鎌田	中川	木口
		4診	秋山(交替)	高田	高田	高田(交替)	野村
新生児	早川	中田	新田	林谷	—		
※3	水曜4診は平成19年4月まで高田医師代診						
産婦人科	1診	吉田	野間	吉田	伊藤	小坂	
		2診	野間	伊藤	早田	依光	石田
		3診	小坂	辰本	田淵	石田	香川
産科診察室	石田	早田	伊藤	野間	依光		
午後(不妊)	—	伊藤	—	伊藤	辰本		
乳腺・内分泌外科	1診	檜垣	小野	—	大谷	檜垣	
2診	大谷	—	—	—	—		
脳神経外科	予約1診	寺田	浅野	目黒	西野	廣常	
	初再診2診	西野	目黒	廣常	寺田	浅野	
泌尿器科	初診1診	荒巻	三枝	別宮	井口	上杉	
	再診2診	井口	上杉	荒巻	三枝	荒巻	
神経内科	1診	好永	好永	神崎	神崎	神崎	
	2診	田中	山崎	田中	好永	山崎	
	3診	山崎	長尾	長尾	田中	長尾	
精神神経科	4診	福本	和田	佐々木	福本	和田	
	5診	佐々木	福本	和田	武井	佐々木	
	6診	武井	武井	矢野	矢野	矢野	

基本理念

広島市の中核病院として、患者さまの立場を尊重し、質の高い医療を提供します。

～基本理念実現のための3つの柱～

1. 患者さまの立場を尊重し、信頼され満足される医療を提供します。
2. 地域医療機関との連携のもとに、急性期医療を中心に高度な医療を提供します。
3. 健全な病院運営に努め、良質で安全な医療を提供します。



がん医療の充実に向けて—がん診療連携拠点病院の指定を受けて—



副院長 高倉 範尚

なぜ「がん診療連携拠点病院」が整備されるのか？

現在、年間32万人(全死亡者の1/3)の人ががんで亡くなっていますが、果たして日本のどの地域でも同じレベルのがん医療が行われているのでしょうか？実はがん医療にも地域格差があり、その差をなくすために、国はがん医療の「均てん化」をがん対策の基本に据え、2次医療圏に少なくとも1か所の「がん診療連携拠点病院」の整備を進めています。市民病院は2006年8月24日に「がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。

「がん診療連携拠点病院」とはどのような病院なのか？

「がん診療連携拠点病院」とは一言で言えば、「その地域におけるがん診療の中核となるべき病院」ということです。がん医療(診断・治療)の実績があり、その情報が的確に管理されていることが条件で、その他、がんに関する医療相談を行うことや緩和医療に取り組んでいることなどが指定要件です。市民病院でも緩和ケアチームが熱心に活動していますし、医療支援センターに「がん診療相談室」を新設しました。

広島市民病院のがん医療の実力は？

昨年1年間で当院には2,500名を超えるがん患者さまが入院されました。マスコミで公表される医療データから見ると、少なくとも5大がん(胃・大腸・肺・肝・乳がん)や婦人科・泌尿器科・頭頸部領域の悪性腫瘍の総数では中国・四国地域ではトップレベルの症例数といえます。しかしただ単に患者さまの数だけで病院の実力は評価できるものではない

く、治療成績(がんであれば生存率や手術に伴う合併症など)や、患者さまの満足度が大切だと思います。また近年、新しい医学の事実をもとめてがんセンターなどを中心に大規模臨床試験が行われており、これに参加することも病院の評価に関わることで、当院も多くの大規模臨床試験に参加しています。当院のがん医療の実力を自ら評価することは困難ですが、必ずや市民の皆様のご期待に沿えるものと思っています。

今後の市民病院のがん医療の整備について

近年のがん医療はますます高度化する一方、患者さまのニーズは多様化しています。また、このようながん医療のすべてを市民病院で行うことも困難になってきています。このような場合、かかりつけ医の先生方と市民病院が一体となってがんの治療が行われるようにしていかなければなりません。このようにかかりつけ医や一般病院の先生方と協働して患者さまの治療を効果的に行うよう一層の連携を図る目的で「K-net」というがん治療ネットワークを構築することにしました。今後は「K-net」を通じて、がん治療成績の公表、がん医療に携わる医師の情報公開、がん医療の講演会などを行うとともに、病院職員のがん医療技術の会得とがん医療に関する意識を向上させ、市民の皆様の「いのち」を守っていきたく考えています。



診療科レポート 東棟3F

眼科

確かな技術と豊富な実績、そして最先端の医療機器。当科では、患者さまの満足度が高く、かつ安全性に配慮した高度な医療を提供。患者さまの「見る」機能を改善することによって、患者さまの生活の質の向上もはかっています。



広島市民病院眼科では毎日約90名の患者さまの外来診療と、年間約800件の手術を行っています。中核病院として、高度な医療を提供することと、全身的な病気に関係した眼科の病気も多く取り扱っており他科との連携をとりながら治療に当たっています。

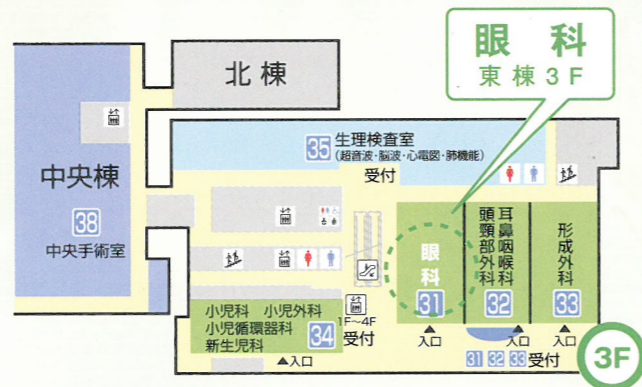
多い病気白内障

最も手術件数の多い疾患は白内障で、最新の手術法、新しい眼内レンズの使用等によって満足度の高い治療結果を目指しています。ご紹介いただく患者さまのなかには難しい症例もあり、また、ご高齢の方、ほかの病気をお持ちの方も多いため安全性に配慮した手術管理を行っています。最近では外来手術を希望される方の割合が増えており、今後短期滞在手術室(日帰り手術室)が開設されることによって、より便利に、利用しやすくなると期待しています。



充実した斜視の治療

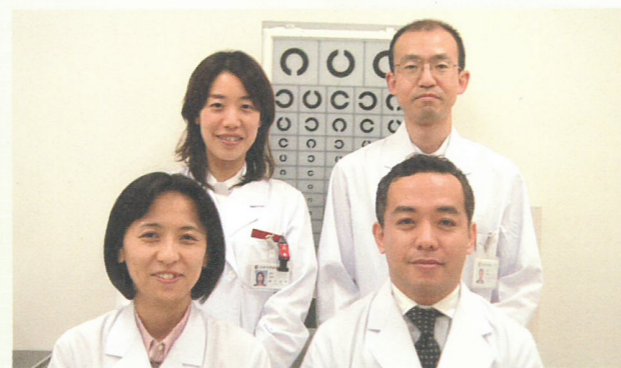
当科には経験豊富な視能訓練士が4名在籍しており、県外からも含めて多くの斜視、弱視の患者さまの治療を行っています。斜視の手術件数も多く、長期間の経過観察が必要であるために幼児から成人するまでの一貫した経過を拝見することも珍しくありません。成長した姿を拝見できることは私たちにとって大きな喜びとなっています。



進歩する網膜硝子体疾患の治療

網膜剥離などの網膜疾患に対する治療も積極的に行っています。この分野の治療は急速に進歩しており、最先端から遅れることなく知識や医療技術を高めることで、よりよい治療成績に貢献したいと考えています。最近、外来に新しい検査機器(光干渉断層計: OCT)が設置され、網膜の断面を観察できるようになり眼底疾患の診断が一段とレベルアップしました。また、眼底造影装置、レーザー光凝固装置も更新され、高齢者の失明原因の1つである加齢黄斑変性症に対する光線的力学療法が始まりました。

よく見えることは、生活の質の向上のためにますます重要となっています。患者さまの「見る」機能の改善のため、私たちは日夜努力しています。



眼科スタッフ
後列左から 細川医員、山根副部長
前列左から 寺田医師、原部長

ましごと 拝見!

●部門紹介●

認定看護管理者の紹介

看護部 シリーズ7

「創造的に組織を発展させ、保健医療福祉に貢献する」
認定看護管理者を紹介します。

少子高齢化が進み、医療を取り巻く状況が大きく変化している今日、看護協会は看護部の管理体制の強化に取り組み、「認定看護管理者」の育成を積極的に図っています。私は平成18年に認定を受けま

した。認定看護管理者は現在全国に312人になり、その使命は「多様な健康問題を持たれる個人・家族・地域住民の方に対して、質の高い組織的看護サービスを提供すること」とうたわれています。臨床では、健康障害による不安や戸惑いの中にあられる患者さまに対して、安心していただける医療・看護が提供出来るよう、人材育成、システム改善を図り、積極的に経営参画をしていくことが私の仕事です。また、グローバルな視点で発信される看護協会からの情報を、分かり易く現場に伝え、皆様のニーズに応えられる看護部にしていくことも私の大切な任務と考えています。これからもどうか宜しくお願い申し上げます。

した。認定看護管理者は現在全国に312人になり、その使命は「多様な健康問題を持たれる個人・家族・地域住民の方に対して、質の高い組織的看護サービスを提供すること」とうたわれています。臨床では、健康障害による不安や戸惑いの中にあられる患者さまに対して、安心していただける医療・看護が提供出来るよう、人材育成、システム改善を図り、積極的に経営参画をしていくことが私の仕事です。また、グローバルな視点で発信される看護協会からの情報を、分かり易く現場に伝え、皆様のニーズに応えられる看護部にしていくことも私の大切な任務と考えています。これからもどうか宜しくお願い申し上げます。



副看護部長 栗原 富江

すこやかな毎日を応援!

健康

ワンポイントアドバイス



転ばぬ先のカルシウム

丈夫な骨を形成するためには、食事と運動そして禁煙といわれています。やせすぎは骨にかかる負荷が減少するため、骨密度が増加しません。適正体重の維持と合わせて、骨密度を上げる食事を心がけましょう。

骨の構成成分として重要な栄養素はカルシウムです。しかし、20歳以上の男女の摂取量は、520mg/日^{*}、骨量の損失を抑えるには、800mg/日以上の摂取が必要です。カルシウムたっぷりの食品を食事に取り入れましょう。またカリウムやマグネシウム、ビタミンCは、骨密度の減少を予防する効果があることが報告されています。野菜や海藻、豆類を合わせて食べると効果的です。^{*}「平成16年国民健康・栄養調査の概要」より

・・・栄養室・・・

カルシウムを多く含む食品

(常用量に含まれるカルシウム含量とエネルギー量)

	数量	エネルギー	カルシウム	概量
スライスチーズ	20g	68kcal	126mg	1枚
菜の花	50g	16kcal	80mg	1/2束
青梗菜	100g	9kcal	100mg	小1株
小松菜	100g	14kcal	170mg	1/2束
うなぎ蒲焼	80g	204kcal	104mg	1/3尾
木綿豆腐	100g	72kcal	120mg	1/4丁
プレーンヨーグルト	150g	93kcal	220mg	3/4カップ
白子干し	15g	17kcal	31mg	大サジ2強
牛乳	200g	134kcal	220mg	1カップ
スキムミルク	20g	72kcal	220mg	大サジ2.5杯

おくすりシリーズ

6

安全第一。薬のことをもっと知りましょう。

ステロイド剤は、こわい薬??

ステロイドは抗炎症作用を中心に多彩な効き目、多様な剤型をもち、いろいろな病気に必要不可欠な薬です。患者さまにとってはこわいと思われる人が多いのは事実です。

その理由は副作用(特に内服薬・注射薬)が多様多岐で発現率が高く、不可逆的なものがあること、そして「ステロイドはこわい」というちまたでの噂を信じて中途半端に使うことが原因です。しかし、以下の副作用対策①医師の指示通り正しい使用を遵守②副作用予防の適切な併用薬(抗潰瘍薬など)③投与方法の工夫(隔日服用、朝服用、漸減、など)④副作用発現時の適切な対処など早期発見し軽減することが可能です。

ステロイドは効果の面では横綱級です。



◆ 前号のおくすりシリーズ5 ◆ 抜歯での抗凝固剤は、当院では現在は基本的に中止しません。